日本子ども家庭総合研究所 平成 22 年度 研究業績

１．学会発表・学会シンポジウム・講演等（60 件）
２．研究論文（61 件）
３．編著書（52 件）
４．報告書（34 件）
５．その他（67 件）

１．学会発表・学会シンポジウム・講演等

柳澤正義「（特別講演）健やか親子 21 の中間評価をめぐって」第 51 回日本母性衛生学会(金沢)，2010.11.

柳澤正義「（基調講演）子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究」子ども家庭福祉研究公開シンポジウム(東京)，2011.2.

川端秀仁・高橋ひとみ・**衞藤隆**「近見視力検査の導入に向けてー眼科学的評価(4)ー」日本健康行動科学会第 9 回学術大会(金沢)，2010.10.

衞藤隆「（講演）児童・生徒のアレルギー対策についてー学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドラインと学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）ー」台東区学校保健会(東京)，2010.5.

衞藤隆「（講演会）子どもの健康ー来し方を振り返って」平成22年度東京大学保健学同窓会(東京)，2010.6.

衞藤隆「（講演）世界に広がる『セーフコミュニティ』～普及への現状と課題」第2回豊島区セーフコミュニティ推進協議会(東京)，2010.7.

衞藤隆「（特別講演）わが国の小児保健の課題ー小児医学、学校保健、母子保健を経験した立場からー」第62回中国四国小児科学会・第19回中国・四国小児保健学会合同学会(広島)，2010.10.

衞藤隆「（講演）子どもの健康、子どもの笑顔、みんなの笑顔ー地域・学校・家庭の連携ー」平成22年度母子保健関係者研修会(埼玉)，2010.11.

衞藤隆「（講演）学校保健をめぐる最近の話題」第17回城北成育医療研究会(東京)，2010.11.

衞藤隆「（記念講演）これからの健康教育の展望」第60回全国学校保健研究大会(群馬)，2010.11.

衞藤隆「（講演）学校保健安全法を踏まえた健康教育」東京私立国公立養護教諭研究会(東京)，2010.12.

衞藤隆「（講演）学校保健をめぐる最近の話題」郡山医師会(郡山)，2011.3.

堤ちはる「子どもの視点からみる「食」の問題」『教育最前線講演会シリーズX 「食」と「健康」の教育を考えるーいま問い直される「栄養」とはー』早稲田大学教育総合研究所(東京)，2010.7.

堤ちはる「「児童福祉施設における食事の提供ガイド」作成の背景と今後の活用ー児童福祉施設の食事の提供と栄養管理」第 57 回日本栄養改善学会学術総会(埼玉)，2010.9.

堤ちはる・三橋扶佐子「乳幼児の母親の栄養・食生活支援に関する調査研究」第 57 回日本栄養改善学会学術総会(埼玉)，2010.9.

堤ちはる「健やかな生活習慣の確立は、バランスの取れた食生活からー母親の食生活に関する調査結果を踏まえてー」フードシステムソリューション 2010(東京)，2010.9.

堤ちはる・三橋扶佐子ほか「児童養護施設の食生活・栄養管理に関する調査研究」第 57 回日本小児保健学会(新潟)，2010.9.

三橋扶佐子・**堤ちはる**「乳児院における食事摂取量ならびに栄養管理に関する実態調査」第 69 回日本公衆衛生学会総会(東京)，2010.10.

堤ちはる「「食」と「いのち」」『連続講演会「教育」と倫理を考える 第 2 回「命」と倫理』早稲田大学教育総合研究所(東京)，2011.1.

堤ちはる「幼児の食の問題」『農林水産省平成 22 年度食育実践活動推進事業第 1 回公開講座「幼児の食育実践方法を考える」ー食事バランスガイドを用いた実践経験を通してー』（大阪），2011.1.

堤ちはる「幼児の食の問題」『農林水産省平成 22 年度食育実践活動推進事業第 2 回公開講座「幼児の食育実践方法を考える」ー食事バランスガイドを用いた実践経験を通してー』（東京），2011.2.

狩野博嗣・高見澤勝・**岩田力**ほか「抗体産生不全症 3 例における長期経過観察中に生じた合併症」第 113 回日本小児科学会学術集会(盛岡)，2010.4.

T. Iwata・Y. Kodachi・H. Kano,ほか「The comparison of two predictive formulae for the spirometric parameters in Japanese children」XXIX Congress of EAACI (London, Great Britain) June 5-9, 2010.

中澤卓也・齋藤明美・**岩田力**ほか「環境中におけるヒト回虫抗原の検出法の開発」第 60 回日本アレルギー学会秋季学術大会(東京)，2010.11.

松井猛彦・**岩田力**・勝沼俊雄ほか「新型インフルエンザ入院小児喘息例に関する全国調査：基礎疾患のない症例との比較－呼吸器症状を中心に－」第 60 回日本アレルギー学会秋季学術大会(東京)，2010.11.

金子英雄・松井永子・**岩田力**ほか「小児喘息の新型インフルエンザによる肺炎合併症の発症機序」第 60 回日本アレルギー学会秋季学術大会(東京)，2010.11.

岩田力「乳幼児気管支喘息の考え方と長期管理」第 5 回奈良小児喘息治療セミナー(奈良)，2010.10.

岩田力「保育園における保健－子どもの見方、感染症、アレルギー疾患－」東京都民間保育園協会研修会(東京)，2010.10.

岩田力「食物アレルギーの保育園における対応とこれからの課題」平成 22 年度第 2 回栄養技術講習会(東京)，2011.2.

須永進・青木知史・**齋藤幸子**「保護者の保育ニーズとその対応に関する研究Ⅰ」日本保育学会第 63 回大会(松山)，2010.5.

齋藤幸子・須永進・青木知史「幼稚園における保護者のニーズとその対応」第 57 回日本小児保健学会(新潟)，2010.9.

齋藤幸子・宮原忍・近藤洋子「中学生における将来の家族形成意欲とその関連因子に関する調査」第 51 回日本母性衛生学会(金沢)，2010.11.

斉藤進「地域子育て支援拠点における父親支援に関する研究」第 57 回日本小児保健学会(新潟)，2010.9.

山口忍・**斉藤進**ほか「子育て中の母親の「大丈夫」尺度の開発」第 69 回日本公衆衛生学会総会(東京)，2010.10.

石井のぞみ・**安藤朗子**・佐藤紀子・加部一彦・山口規容子「極低出生体重児の長期フォローアップ脱落例の検討」第 46 回日本周産期・新生児医学会学術集会(神戸)，2010.7.

松本朗子・中野玲二・林田慎哉・**安藤朗子**・石井のぞみ・佐藤紀子・加部一彦ほか「生後 72 時間の低血圧が長期神経学的予後に与える影響」第 55 回日本未熟児新生児学会(神戸)，2010.11.

石井のぞみ・**安藤朗子**・佐藤紀子・加部一彦・山口規容子ほか「当院における極低出生体重児の長期予後と軽度発達障害について」第 55 回日本未熟児新生児学会(神戸)，2010.11.

安藤朗子「極低出生体重児の 6 歳から 9 歳にかけての知的発達の推移と幼児期の発達との関連についての検討－WISC-Ⅲ知能検査の言語性と動作性の乖離に注目して－」日本発達心理学会第 22 回大会(東京)，2011.3.

益邑千草・高野陽・中村敬・**岩田力**・**堤ちはる**・**斉藤進**・**齋藤幸子**・**安藤朗子**ほか「子育て支援における母子保健活動の質的検討に関する都道府県アンケートの報告」第 57 回日本小児保健学会(新潟)，2010.9.

益邑千草「幼児期の健診の実施状況～市町村のホームページの情報から～」第 69 回日本公衆衛生学会総会(東京)，2010.10.

山本恒雄「医療ネグレクトの判断と対応：児童相談所における対応」「児童相談所における性的虐待対応ガイドラインの策定に関する研究について」日本子ども虐待防止学会第 16 回学術集会(熊本)，2010.11.

才村純「なくそう子どもの貧困－その現状と支援に向けた社会福祉の課題」第 6 回日本社会福祉学会フォーラム(広島)，2011.2.

佐々木保行・**柏女霊峰**ほか「（研究倫理問題特別ワークショップ話題提供）保育学の質的発展と研究倫理」日本保育学会第 63 回大会(松山)，2010.5.

橋本真紀・**柏女霊峰**・網野武博ほか「一時預かり事業の研修体系の検討」日本保育学会第 63 回大会(松山)，2010.5.

山川美恵子・**柏女霊峰**・西村真実ほか「保育指導における保育技術の活用に関する研究Ⅰ」日本保育学会第 63 回大会(松山)，2010.5.

西村真実・山川美恵子・**柏女霊峰**ほか「保育指導における保育技術の活用に関する研究Ⅱ」日本保育学会第 63 回大会(松山)，2010.5.

佐藤晃子・**柏女霊峰**ほか「「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」との「一体的実施」に関する調査研究」日本子ども家庭福祉学会(東京)，2010.6.

永井智・**柏女霊峰**ほか「放課後児童クラブの「適正規模」等に関する調査研究」日本子ども家庭福祉学会(東京)，2010.6.

網野武博・**柏女霊峰**ほか「学会企画シンポジウム「保育相談支援における心理学的アプローチ」指定討論者」日本福祉心理学会第 8 回大会(つくば)，2010.7，18-21.

柏女霊峰「分科会児童福祉 7 コメンテーター」第 58 回日本社会福祉学会(名古屋)2010.10.

柏女霊峰ほか「（特別企画シンポジウムコーディネーター）子ども家庭福祉の維新を考える」日本子ども家庭福祉学会(東京)，2010.10.

橋本真紀・**柏女霊峰**ほか「（自主シンポジウムシンポジスト）保育士の専門性の構築と保育士養成の課題」日本乳幼児教育学会第 20 回大会(兵庫)，2010.10.

柏女霊峰ほか「（基調講演とシンポジウムコーディネーター）特別シンポジウムⅠ・こうのとりのゆりかごを巡る諸問題」日本子ども虐待防止学会第 16 回学術集会くまもと大会(熊本)，2010.11，29-35.

庄司順一・**有村大士**・澁谷昌史・**髙橋重宏**ほか「里親のコンピテンス形成と評価に関する調査研究」第 58 回日本社会福祉学会(名古屋)，2010.10.

永野咲・**有村大士**「児童養護施設における「問題」の変遷に関する探索的研究－東京都・児童養護施設における 10 年間の二次分析から－」第 58 回日本社会福祉学会(名古屋), 2010.10.

土橋俊彦・**有村大士**「子ども虐待対応における市町村の専門性に関する調査研究－市町村における課題の現状と児童相談所の支援－」第 58 回日本社会福祉学会(名古屋), 2010.10.

有村大士・清水冬樹・畠山由佳子ほか「子どものマルトリートメント対応における Differential Response 導入経過の分析－歴史的経緯と協働型サービス導入の背景と動向に焦点をあてて－」第 58 回日本社会福祉学会(名古屋),2010.10.

田村陽子・**有村大士**・**山本恒雄**ほか「（ポスター発表）支援の困難なひとり親家庭の状況及び効果的な支援のあり方について」日本子ども虐待防止学会第 16 回学術集会くまもと大会(熊本), 2010.11, 149.

渡部たづ子・**有村大士**「（ポスター発表）世田谷区における要保護児童対策地域協議会参加機関の類型とその要因について」日本子ども虐待防止学会第 16 回学術集会くまもと大会(熊本), 2010.11, 173.

澁谷陽子・**有村大士**・**庄司順一**・**山本恒雄**ほか「（ポスター発表）乳児の里親委託に関する一考察」日本子ども虐待防止学会第 16 回学術集会くまもと大会(熊本), 2010.11, 176.

２．研究論文

坂口由紀子・**平山宗宏**ほか「障害のある人の日中活動に関わる保健福祉専門職の協働に関する研究　地域作業所および地域活動ホームの職員への質問紙調査から」『埼玉医科大学看護学科紀要』4(1), 2011, 17-24.

佐鹿孝子・**平山宗宏**ほか「障がいのある児童生徒の療育に関わる専門職の協働に関する研究－特別支援学校の教育専門職に対する調査－」『小児保健研究』69(3), 2010, 447-436.

平山宗宏「わが国の予防接種の現状と課題 現行制度とこれまで使われてきているワクチン」『保健の科学』52(8), 2010, 508-514.

堤裕幸・**平山宗宏**「ウイルス性呼吸器感染症と気道アレルギー」『SRL 感染症フォーラム講演集』14, 2010, 12-17.

衞藤隆「学校保健におけるヘルスプロモーション」『保健の科学』52(6), 2010, 380-386.

衞藤隆「学校保健とは」『保健の科学』52(10), 2010, 652-655.

衞藤隆・**益邑千草**「乳幼児健診の意義と最近の動向（特集：乳幼児健診）」『小児科』51(11), 2010, 1343-1348.

倉橋俊至・**衞藤隆**・**堤ちはる**・**平山宗宏**ほか「平成 22 年度幼児健康度調査 速報版」『小児保健研究』70(3), 2011, 448-457.

衞藤隆「学校保健とは－教育と健康の絆－」「健康の評価－健康状態のチェック－」衞藤隆・岡田加奈子編『学校保健マニュアル』改訂 8 版, 東京：南山堂, 2010, 1-3, 5-14.

衞藤隆「コラム セーフティプロモーション」『学校保健の動向』平成 22 年度版, 東京：日本学校保健会, 2010, 142.

衞藤隆「学校保健安全」杉原誠四郎監修『必携学校小六法』2012 年度版, 東京：協同出版, 2011, 817-823.

衞藤隆「小児の運動能力の変化」『小児内科』41(8), 2009, 1116-1127.

衞藤隆「学校保健におけるヘルスプロモーション」『保健の科学』52(6), 2010, 380-386.

Takashi Eto「Efforts to deal with allergic diseases at school in Japan」『Japan Medical Association Journal(JMAJ)』53(3), 2010, 148-153.

衞藤隆「学校保健とは」『保健の科学』52(10), 2010, 652-655.

衞藤隆・**益邑千草**「乳幼児健診の意義と最近の動向」『小児科』51(11). 2010, 1343-1348.

衞藤隆「新しい安全教育の考え方と進め方」『初等教育資料』867, 2010, 2-5.

衞藤隆「学校におけるアレルギー対策」『保健の科学』53(3), 2011, 199-206.

堤ちはる「保育所の食育活動でめざすべきこと、特集 毎日の食事だから大切にしたい」『保育の友』58(12), 2010, 22-25.

堤ちはる「母乳育児と離乳食支援」『公衆衛生』74(10), 2010, 22-27.

堤ちはる「妊婦、疾患別・患者タイプ別栄養指導レッスン」『ニュートリションケア』2010 年秋季増刊, 2010, 234-236.

中村祥子・安部眞佐子・**堤ちはる**・吉留厚子「大分市の子育て施設の食物アレルギーへの対応」『チャイルドヘルス』13(10), 2010, 45-48.

堤ちはる「「授乳・離乳の支援ガイド」について」『小児科』51(11), 2010, 1411-1416.

薬師寺舞・安部眞佐子・吉留厚子・**堤ちはる**「妊娠時の体重増加目標値の設定と体重コントロールの実施状況について」『日本健康・栄養システム学会誌』10(2), 2010, 30-35.

岩田力「序－消極的治療から積極的治療へ－特集 食物アレルギー アップデート」『アレルギー・免疫』17(6), 2010, 9-10.

Naomi Kondo・Toshiyuki Nishimuta・**Tsutomu Iwata** ほか「Japanese pediatric guidelines for the treatment and management of bronchial asthma 2008」『Pediatrics International』52(2), 2010, 319-326.

岩田力・栗原和幸・小田島安平ほか「1 歳未満の気管支喘息に対するオノンドライシロップ 10%（プランルカスト水和物）製造販売後調査結果（第 2 報）－長期投与例の追跡調査－」『日本小児アレルギー学会誌』24(5)，2010，693-704.

岩田力「序 感染症の不思議」『小児内科』43(2)，2010，160-161.

齋藤幸子・宮原忍・近藤洋子「ジェネラティビティを上位概念とした次世代育成力に関する研究－少子化の根底にあるもの－」『母性衛生』51(1)，2010，180-188.

石井のぞみ・佐藤紀子・**安藤朗子**・加部一彦・山口規容子ほか「極低出生体重児の 3 歳児予後と集団保育参加の関係について」『日本未熟児新生児学会雑誌』23(1)，2011，141-149.

山本恒雄「児童福祉の場における医療ネグレクトの実態と課題 ヘルスケア・ネグレクトという考え方を含めて」『子どもの虐待とネグレクト』12(3)，2010，345-353.

山本恒雄「児童虐待と精神科医療 児童福祉の立場から 児童相談所 虐待相談における精神科医療とのかかわり」『児童青年精神医学とその近接領域』51(4)，2010，465-466.

山本恒雄「性虐待対応に必要な知識と留意点 穏やかに、しかし確実に、子どもの安全を確保する責任が私たちにある」『そだちと臨床』8，2010，106-113.

柳川敏彦・宮本信也・**山本恒雄**ほか「社会小児科学 医療ネグレクト」『小児科』51(4)，2010，477-485.

山本恒雄「日本における性的虐待の実態と対応の現状」『子どもの虹情報研修センター紀要』8，2010，56-78.

山本恒雄「子ども虐待とチーム援助」『児童心理』927，2011，99-104.

才村純「続発する悲惨な虐待死事件に思う」『ＡＰＣＡ通信』148，児童虐待防止協会，2010.

才村純「親権者不同意の一時保護に関する調査 報告書」『全児相』89 別冊，全国児童相談所長会，2010.

才村純「子ども虐待防止と親権制度の改正①：親権制度の見直しの背景について」『保育界』432，2010，12-13.

才村純「子ども虐待防止と親権制度の改正②：親権制度の見直しに向けた検討の経緯」『保育界』433，2010，32-33.

才村純「子どもの人権を守るために－子ども虐待対策の課題と方向性」『月刊福祉』9 月号，2010，40-43.

才村純「子ども虐待防止と親権制度の改正③：親権制度の見直しの論点と方向性」『保育界』434，2010，10-11.

才村純「里親制度に望む」『里親と子ども』5，2010，126.

才村純「子ども虐待防止と親権制度の改正④：親権制度の見直しの論点と方向性（2）」『保育界』435，2010，16-17.

才村純「子どもをどう守るか：行政の課題」『小児内科』42(11)，2010，1769-1772.

才村純「子ども虐待防止と親権制度の改正⑤：親権制度の見直しの論点と方向性（3）」『保育界』436，2010，28-29.

才村純「児童相談と虐待相談の実際①」『判例地方自治』336，2010，103-106.

才村純「子ども虐待防止と親権制度の改正⑥：親権制度の見直しの論点と方向性（4）」『保育界』437，2011，26-28.

才村純「子ども虐待防止制度の現状と課題」『月報司法書士』467，2011，10-15.

才村純「児童虐待防止制度の概要と課題」「通告とは」「家族再統合援助の実態と課題」『チャイルドヘルス』14(3)，2011，16-18．44，45.

才村純「子供の人権：深刻化する児童虐待～私たち一人一人にできること」『東京都教育委員会人権啓発資料：みんなの幸せをもとめて：平成 23 年 3 月』2011，7-9.

柏女霊峰「子ども家庭福祉・保育幕府の維新－新しい時代の幕開けに向けて」『ようほほっとライン』15，2010，2-6.

柏女霊峰「「こうのとりのゆりかご」が問いかけるもの－熊本県「こうのとりのゆりかご」検証会議最終報告の概要と考察」『子どもの虐待とネグレクト』12(2)，2010，197-207.

柏女霊峰「新しい里親制度の可能性」『世界の児童と母性』69，2010，2-8.

庄司順一「近年の法制度改革から見た福祉心理学－子ども家庭福祉分野から」『福祉心理学研究』6(1)，2010，10-12.

庄司順一「児童福祉法改正と養子縁組制度の動向」『里親と子ども』5，2010，63-68.

庄司順一「里親支援の今後の展望」『世界の児童と母性』69，2010，9-12.

庄司順一「日本の子ども虐待対応の歴史(18)日本の乳児院の歴史的役割と現代の課題」『JaSPCAN ニューズレター』28，2010，10-11.

庄司順一「子ども虐待の歴史」『小児内科』42(11)，2010，1743-1747.

加藤忠明・**庄司順一**「11 子どもの精神保健」『母子保健マニュアル』改訂 7 版，東京：南山堂，2010，123-132.

庄司順一「子ども･保護者支援の動向と課題」『厚生労働』65(11)，2010，9-10.

庄司順一「里親養育からみた子育て機能の本質」『保健の科学』53(1)，2011，27-31.

３．編著書

衞藤隆「巻頭特集 データから見る学校保健の今とこれから」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，15-33.

堤ちはる「栄養：食育、食事計画」柏女霊峰・森上史朗編『保育用語辞典』第 6 版，京都：ミネルヴァ書房，2010，257-258.

堤ちはる「第 3 章 栄養・食生活の基礎知識 §1 エネルギー、栄養素、代謝に関する基礎知識」改定・保育士養成講座編纂委員会編『第 6 巻 小児栄養』改訂 5 版，東京：全国社会福祉協議会，2010，52-74.

堤ちはる（監修）『いちばんやさしい基本の離乳食』東京：成美堂出版，2010，1-191.

堤ちはる「12. 母子栄養」高野陽・柳川洋ほか編『母子保健マニュアル』改訂 7 版，東京：南山堂，2010，133-156.

堤ちはる「5 章 新生児期・乳児期」鈴木和春編著『応用栄養学』3 訂，東京：光生館，2010，63-94.

堤ちはる「乳児期 第 3 章 発達段階別・年齢別・階層別の栄養の基礎知識」児玉浩子編『小児臨床栄養学』東京：診断と治療社，2011，76-86.

堤ちはる「第 4 章 子どもの栄養と食育 第 1 節 栄養の観点からみた子どもの特徴」「第 4 章 第 2 節 各時期別にみた栄養と食生活」平山宗宏編『子どもの保健と支援』東京：日本小児医事出版社，2011，135-172.

堤ちはる「第 4 章 妊娠期（胎児期）の食生活」「第 5 章 乳児期の授乳・離乳の意義と食生活」「第 12 章 食物アレルギーのある子どもへの対応」堤ちはる・土井正子編『子育て・子育ちを支援する 子どもの食と栄養』東京：萌文書林，2011，71-87，88-126，251-258.

堤ちはる「第 2 章 栄養に関する基本的知識」「第 4 章 妊婦・授乳婦の栄養ケア・マネジメント」二見大介・高野陽編著『新 保育ライブラリ 子どもの食と栄養』京都：北大路書房，20011，19-37，55-73.

堤ちはる「序章 保育における「子どもの食と栄養」」「第 2 章 栄養に関する基礎知識 第 1 節 栄養の基本的概念と栄養素の種類と機能」「第 3 章 子どもの発育・発達と食生活 第 1 節 乳児期の心身の特徴と食生活の関係、第 2 節 離乳の意義とその実践、第 3 節 乳児期の栄養上の問題と健康への対応」新保育士養成講座編纂委員会編『第 8 巻 子どもの食と栄養』東京：全国社会福祉協議会，2011，1-6，25-50，67-83，84-97，98-100.

堤ちはる「Ⅴ. 栄養・食生活」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，161-186.

加藤忠明・**岩田力**『図表で学ぶ子どもの保健 1』東京：建帛社，2011.

岩田力「疾病予防、アレルギーへの配慮」東京家政大学「教育・保育実習のデザイン」研究会編『教育・保育実習のデザイン』東京：萌文書林，2010，75-77.

齋藤幸子「第 1 章 3 節 2 全国調査の結果から」「第 4 章 1 節 4 保護者の立場で」高野陽・西村重稀編著『新保育ライブラリ 子どもを知る 体調の良くない子どもの保育－病時・病後児の保育－』京都：北大路書房，2010，22-2，150-153.

齋藤幸子「Ⅸ. 子どもの生活・文化・意識と行動」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，301-330.

斉藤進「Ⅰ. 人口動態と子ども」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，35-68.

安藤朗子「第 3 章 5 節 体調の良くない子どものケア」高野陽・西村重稀編著『新保育ライブラリ 子どもを知る 体調の良くない子どもの保育－病時・病後児の保育－』京都：北大路書房，2010，113-123.

安藤朗子「第 2 章第 3 節 子どもの精神・運動機能とその発達」平山宗宏編『子どもの保健と支援』東京：日本小児医事出版社，2011，51-68.

安藤朗子「Ⅲ. 発育・発達」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，91-110.

益邑千草「第 11 章 心と身体の健康問題と地域保健活動」新保育士養成講座編集委員会編『第 7 巻 子どもの保健』東京：全国社会福祉協議会，2011，273-294.

益邑千草「Ⅳ. 保健・医療」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，111-160.

山本恒雄「Ⅵ. 子どもと家族の福祉」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，187-226.

才村純「子ども虐待の予防とケアのすべて」（追録式），東京：第一法規，2010.

才村純「第 6 章 児童相談所」芝野松次郎編著『児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』京都：ミネルヴァ書房，2010，105-124.

才村純「児童福祉事業」高野陽他編『母子保健マニュアル』改訂 7 版，東京：南山堂，2010，24-30.

才村純「第 17 章 これから日本が進むべき方向とは」津崎哲郎・橋本和明編著『児童虐待はいま - 連携システムの構築に向けて』（第 3 刷）京都：ミネルヴァ書房，2010，203-217.

才村純「第 9 章 3 児童虐待への対応」網野武博・迫田圭子編『四訂・保育所運営マニュアル - 保育指針を実践に活かす』，東京：中央法規，2011，337-351.

才村純「第 7 章 15 児童虐待」巷野悟郎編『子どもの保健』東京：診断と治療社，2011，146-150.

才村純「第 3 章第 1 節 児童家庭福祉の法体系」「第 3 章第 2 節 児童家庭福祉の実施体制」「第 3 章第 3 節」新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第 3 巻 児童福祉』東京：全国社会福祉協議会，2011，65-92.

才村純「第 I 部第 3 章第 1 節 子ども家庭の福祉を図るための法体系と社会資源」新保育士養成講座編纂委員会編『新保育士養成講座第 10 巻 家庭支援論』東京：全国社会福祉協議会，2011，54-66.

才村純「第 5 章 児童家庭福祉制度における組織および団体の役割と実際」「社会福祉学習双書」編集委員会編『児童家庭福祉論～児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度』東京：全国社会福祉協議会，2011，159-186.

柏女霊峰・森上史朗編『保育用語辞典』第 6 版，京都：ミネルヴァ書房，2010，1-422.

柏女霊峰・山縣文治編集代表『社会福祉用語辞典』第 8 版，京都：ミネルヴァ書房，2010，1-389.

柏女霊峰・松崎秀樹「（討論 4）これからの子どもと家庭の福祉政策」松崎秀樹編『福祉自治体への挑戦』東京：ぎょうせい，2010，84-111.

柏女霊峰（編集委員長）社会的養護とファミリーホーム編集委員会編『社会的養護とファミリーホーム』1，東京：福村出版，2010，1-148.

柏女霊峰「子どもたちに当たり前の生活を」社会的養護とファミリーホーム編集委員会編『社会的養護とファミリーホーム』1，東京：福村出版，2010，6-9.

柏女霊峰「研究成果の公的な場・学会での発表と倫理」「倫理的配慮の記載」「発表要旨の書き方」日本保育学会倫理綱領ガイドブック編集委員会編『保育学研究倫理ガイドブック』東京：フレーベル館，2010，34，44，47.

柏女霊峰（監修）国立病院機構全国保育士協議会倫理綱領ガイドブック作成委員会編『医療現場の保育士と障がい児者の生活支援－国立病院機構全国保育士協議会倫理綱領ガイドブック』東京：生活書院，2010，1-77.

柏女霊峰「全国保育士協議会倫理綱領ガイドブックの活用を願う」国立病院機構全国保育士協議会倫理綱領ガイドブック作成委員会編『医療現場の保育士と障がい児者の生活支援－国立病院機構全国保育士協議会倫理綱領ガイドブック』東京：生活書院，2010，9-11.

柏女霊峰（監修）『保護者支援スキルアップ講座 保育者の専門性を生かした保護者支援－保育相談支援（保育指導）の実際』大阪：ひかりのくに，2010，1-79.

柏女霊峰「発刊にあたって」「はじめに･･･保育者の専門性を生かした保護者支援～保育相談支援(保育指導)技術を活用する」「園児の保護者への支援のために～保護者支援の基礎知識」「保護者支援の実践例を見る前に」「「保育相談支援(保育指導)」と「保育ソーシャルワーク」って?」「保護者支援の理解を深めるために」「保育者の専門性の強化をめざして」橋本真紀・西村真実編『保護者支援スキルアップ講座 保育者の専門性を生かした保護者支援－保育相談支援（保育指導）の実際』大阪：ひかりのくに，2010，2，6-9，10-15，20-21，52-53，58-59，70-71.

柏女霊峰ほか「（鼎談）これからの児童養護を担う里親制度」道友社編『たましいの家族の物語－里親 神様が結んだ絆』奈良：道友社，2010，176-210.

柏女霊峰・橋本真紀『保育者の保護者支援－保育相談支援の原理と技術』東京：フレーベル館，2010，1-279.

柏女霊峰「子ども家庭福祉論」第 2 版，東京：誠信書房，2011，1-219.

柏女霊峰「序章 保育における児童家庭福祉」「第 1 章 現代社会と児童家庭福祉」編新保育士要請講座編纂委員会編『第 3 巻 児童家庭福祉』東京：全国社会福祉協議会，2011，1-9，11-33.

柏女霊峰・橋本真紀編『保育相談支援』京都：ミネルヴァ書房，2011，1-169.

柏女霊峰「保育相談支援の意義」新保育士養成講座編纂委員会編『第 10 巻 家庭支援論－家庭支援と保育相談支援』東京：全国社会福祉協議会，2011，127-141.

庄司順一「捏造」「ローデータの保存と保管」日本保育学会倫理綱領ガイドブック編集委員会編『保育学研究倫理ガイドブック』東京：フレーベル館，2010，36.

庄司順一「トピック 6 乳児院におけるアロマザリング」「トピック 15 里親によるアロマザリング」根ヶ山光一ほか編『人の子育ての進化と文化－アロマザリングの役割を考える』東京：有斐閣，2010，138-139.

平岡雪雄「XI. 子どもをめぐる生活環境」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，369-391.

有村大士「II. 家族・家庭」日本子ども家庭総合研究所編『日本子ども資料年鑑 2011』東京：KTC 中央出版，2011，69-88.

4．報告書

柳澤正義「子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究」（厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)）『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011，1-12,

柳澤正義・山本恒雄・庄司順一・才村純・有村大士ほか「子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究」（厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)）『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』平成 20・21・22 年度総合研究報告書，2011，1-389.

衞藤隆・川井尚・武島春乃・**堤ちはる・平山宗宏**ほか（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服次世代育成基盤研究事業）『幼児健康度に関する継続的比較研究（研究代表者 衞藤隆）』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011，1-181.

衞藤隆（厚生労働科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業）『「乳幼児の事故を予防するための戦略研究」に関するフィージビリティ・スタディ（研究代表者 衞藤隆）』平成22年度総括・分担研究報告書，2011，1-20（巻末資料を除く）.

衞藤隆（厚生労働科学特別研究事業）『ヒトＴ細胞白血病ウイルス-1型（HTLV-1）母子感染予防のための保健指導の標準化に関する研究（研究代表者 森内浩幸）』平成22年度研究報告書，2011，1-77（巻末資料を除く）.

堤ちはる『幼児期の食の指針策定のための枠組みに関する調査研究報告書（主任研究者 堤ちはる）』平成 22 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2011，1-102.

堤ちはる・安藤朗子ほか「幼児と保護者の食生活・栄養に関する調査研究(1)幼稚園・保育所の幼児と保護者の食生活に関する実態調査」『幼児期の食の指針策定のための枠組みに関する調査研究報告書（主任研究者 堤ちはる）』平成 22 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2011，9-38.

堤ちはる・三橋扶佐子・久保元和美「Ⅱ．食育実践の実際、2．フードモデルを用いたお弁当ごっこ「親子で楽しむお弁当ごっこ」手引き」「「親子で楽しむお弁当ごっこ」準備マニュアル」「「親子で楽しむお弁当ごっこ」参考シナリオ」「「親子で楽しむお弁当ごっこ」実施上の留意点」「Ⅱ．食育実践の実際、4．実践を終えて 青森中央短期大学附属第一幼稚園、愛育幼稚園での取り組み」「Ⅲ．食育実践の評価、1．お弁当の評価「幼児のお弁当」の評価について」「お弁当の評価 お弁当の評価マニュアル」児玉浩子編（平成 22 年度農林水産省補助事業食育実践補助推進事業）『幼児の食育実践の手引き』東京：日本小児栄養消化器肝臓学会農水省事務局，2011，62-68，69-71，72-78，79，102-105，146-149，150-152.

堤ちはる「「親子で楽しむお弁当ごっこ」手引き」「親子で楽しむお弁当ごっこ」実施上の留意点」「青森中央短期大学附属第一幼稚園、愛育幼稚園での取り組み」「「幼児のお弁当」の評価について」「「幼児のお弁当」の評価」日本小児栄養消化器肝臓学会編『食育実践活動推進事業報告書』平成 22 年度，2011，62-78，79，102-105，146-172，187-189.

堤ちはる『幼児期の食の指針策定のための枠組みに関する調査研究報告書』平成 22 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2011，1-102.

岩田力（厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー等疾患予防・治療研究事業）『食物アレルギーにおける経口免疫療法の確立と治癒メカニズムの解明に関する研究（研究代表者 岩田力』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011.

斉藤進「アウトリーチから地域のネットワークづくり」『もっと外で遊ぼうよ！移動型遊び場による地域ネットワークづくり』東京：子どもの城，2011，50-51.

斉藤進「地域における父親支援の現状と今後」『大正大学社会教育主事課程報告書』2011，46-50.

斉藤進「父親支援を推進するために～支援ツール開発の今後」『地域子育て支援拠点における父親支援推進事業報告書』埼玉：NPO 法人新座子育てネットワーク，2011，33-37.

尾木まり・**斉藤進・柏女霊峰**ほか『小学高学年の生活実態及び意識と将来への期待についての調査研究－21 世紀出生児縦断調査における保護者・児童本人調査票の導入に資するための研究』（財）厚生統計協会調査研究委託事業報告書，2011，1-142.

斉藤進「3.親子を対象とする調査法について」『小学高学年の生活実態及び意識と将来への期待についての調査研究－21 世紀出生児縦断調査における保護者・児童本人調査票の導入に資するための研究』（財）厚生統計協会調査研究委託事業報告書，2011，50-52.

斉藤進ほか「平成 20 年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況」「小児慢性特定疾患治療研究事業システムに関する研究 1－登録管理ソフト（Windows7 版）の開発について－」「小児慢性特定疾患治療研究事業システムに関する研究 2－平成 20 年度小児慢性特定疾患治療研究事業の疾患群別、実施主体別、男女別、診断時・発病時年齢階級別、登録者数－」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）『小児慢性特定疾患の登録・管理・解析・情報提供に関する研究（研究代表者 松井陽）』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011.13-39，211-222,

223-302.

斉藤進・荒井里香・増本さおり『地域における子育てニーズおよび子育て支援資源に関するヒアリング調査報告書』NPO 法人日本子育てアドバイザー協会，2011.

益邑千草「『乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究』総括研究報告」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「『乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）』における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）」平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011．1-18

益邑千草・中村敬・**堤ちはる**・**齋藤幸子**・高野陽ほか「『乳児家庭全戸訪問事業』の実施状況に関する全国調査の概要」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「『乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）』における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）」平成22年度総括・分担研究報告書，2011．19-208.

益邑千草・**齋藤幸子**「乳児家庭全戸訪問事業の愛称およびキャッチフレーズなどによる事業周知についての分析」（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「『乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）』における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）」平成22年度総括・分担研究報告書，2011．263-275.

益邑千草「『乳児家庭全戸訪問事業の実施状況に関する全国調査』聞き取り調査事例について（厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業）「『乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）』における訪問拒否等対応困難事例への支援体制に関する研究（研究代表者 益邑千草）」平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011．275-279.

衞藤隆・田中哲郎・**益邑千草**ほか「『乳幼児の事故を予防するための戦略研究に関するフィージビリティスタディ』総括研究報告」（厚生労働科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業）「『乳幼児の事故を予防するための戦略研究』に関するフィージビリティスタディ（研究代表者衞藤隆）」平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011．1-7.

中原慎二・**衞藤隆**・**益邑千草**「石川県子どもセーフティ環境づくり事業における外傷サーベイランス関する訪問調査」（厚生労働科学研究費補助金厚生労働科学特別研究事業）「『乳幼児の事故を予防するための戦略研究』に関するフィージビリティスタディ（研究代表者衞藤隆）」平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011．8-10.

山本恒雄・**才村純**・**有村大士**ほか「児童相談所における性的虐待対応ガイドラインの策定に関する研究」（厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)）『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011，25-89.

山本恒雄ほか「性的虐待を受けた子どもの中長期的ケアの実態とそのあり方に関する研究」（厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)）『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011，107-121.

山本恒雄・**有村大士**ほか『児童ポルノ被害児童の発見とケアに関する調査研究（主任研究者 山本恒雄）』平成 22 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書，2011，1-53.

山本恒雄・**有村大士**ほか『児童ポルノ被害児童の発見とケアに関する調査研究 児童ポルノ被害児童についての対応ガイドライン 児童相談所における初期対応の課題 試行版（主任研究者 山本恒雄）』平成 22 年度児童関連サービス調査研究等事業報告書別冊，2011，1-33.

山本恒雄「障害児をもつ家族に対するニーズアセスメント指標の開発と小児病院と地域が連携した包括的な支援方策に関する研究（研究代表者 植田紀美子）」厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業（身体・知的等障害分野）平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011.

才村純「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について」『社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会第 6 次報告』2010.

才村純「寝屋川市・門真市における幼児死亡事案検証結果報告書」大阪府社会福祉審議会児童福祉専門分科会児童措置審査部会点検・検証チーム，2010.

才村純「堺市子ども虐待事例検証報告書」堺市社会福祉審議会児童福祉専門分科会子ども虐待検証部会，2010.

柏女霊峰ほか『保育所待機児童対策に関する区市町村アンケート報告書』東京都社会福祉協議会，2010，1-147.

庄司順一・**山本恒雄**ほか「性的虐待の被害確認のための面接のあり方に関する研究」（厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業)）『子どもへの性的虐待の予防・対応・ケアに関する研究（研究代表者 柳澤正義）』平成 22 年度総括・分担研究報告書，2011，91-105.

5．その他

柳澤正義「（インタビュー）子どもの心の診療」『ナーシング・トゥデイ』25，2010，4-5.

柳澤正義「（書評）成長と発達の問題を早期に見極め支援につなげるために（桃井真理子編著『子どもの成長と発達の障害 早期発見を見極める』）『日本医事新報』4493，2010，93.

柳澤正義「（論説）「健やか親子 21」の中間評価をめぐって」『小児科診療』73(12)，2010，2071.

衞藤隆「学校におけるアレルギー疾患への取り組み 第 1 回 アレルギー反応について」『中学保健ニュース』1463 号付録，2010.5.

衞藤隆「学校におけるアレルギー疾患への取り組み 第 2 回 学校生活管理指導表の取り扱いについて」『中学保健ニュース』1466 号付録，2010.6.

衞藤隆「学校におけるアレルギー疾患への取り組み 第 3 回 アナフィラキシーショックとエピペンの取り扱い」『中学保健ニュース』1469 号付録，2010.7.

衞藤隆「（巻頭言）子どもたちの生きる権利を保障するために」『学校保健研究』52(2)，2010，106.

衞藤隆（特別講演座長）「“System, Financing and Health Education for the Health Promotion Programs in Korea（韓国におけるヘルスプロモーション事業の概要とその財源および健康教育）」第 19 回日本健康教育学会学術大会(京都)，2010.6.

衞藤隆「「健康教育」提言 変革への視点 16」『日本教育新聞』5792，2010.7.5.

衞藤隆（会頭講演座長）「ライフサイクルからみた生活習慣病」第57回日本小児保健学会(新潟)，2010.9.

衞藤隆「（インタビュー）「薬害を学び再発を防止するための教育に関する検討会」発足 厚労省」『教育医事新聞』313，2010.9.25.

衞藤隆（基調シンポジウム座長）「これからの学校保健と学校力ー学校は何をすべきか学校をどう支えるかー」第57回日本学校保健学会（埼玉），2010.11.

衞藤隆（取材協力）「子どもの身長頭打ち 体重減少、視力は悪化続く 文科省保健調査」『日本経済新聞』2010.12.10.

衞藤隆（総合討論座長）「平成22年度厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発研究事業「小児救急電話相談の実施体制及び相談対応の充実に関する研究」市民公開シンポジウム」（東京），2011.1.

衞藤隆（パネラー）「HPSを今後日本でどのように進めていくか？」『千葉大学教育学部「ヘルスプロモーテイングスクールシンポジウム＆研修会」』2011.2.6.

堤ちはる「離乳食から幼児食への移行」『月刊赤ちゃんとママ』6 月号，2010，37.

堤ちはる（監修）『はつらつ妊婦さん＆産後ママの食生活ガイド BOOK』東京：東京法規出版，2010，1-8.

堤ちはる（監修）「子育ての気になる！？あれこれ調べた隊「離乳食を始めたばかりの赤ちゃんに乳製品を与えていいの？」」『ひよこクラブ』5 月号，2010，21.

堤ちはる「自分のからだは自分でつくる、第 2 回“バランス感覚”の育成を、ニュートリション運動推進会議」『教育新聞』2010.7.29，5 面.

堤ちはる「「幼児食」とは何か？」『母子保健ハンドブック』東京：母子衛生事業団，2010，208-213.

堤ちはる「児童福祉施設における子どもの食の支援に関する調査研究（平成 21 年度こども未来財団「児童関連サービス調査研究等事業」）」『子どもの栄養』657，2010，2-9.

堤ちはる「巻頭大特集 食事の悩みはズバッと解決！」『たまひよ こっこクラブ』2010，22-35.

堤ちはる（監修）『こどものおやつ』東京：東京法規出版，2010，1-8.

堤ちはる（指導）「園生活を楽しく送るための子どもの食事まるわかりガイド」『ボンメルシィ』，2010，10，16.

堤ちはる（監修）「こどもごはん 完食パクパクレシピ BOOK」『こっこクラブ』11 月号第 1 付録，2010，5-12.

堤ちはる（監修）「遊び食べ・食べムラ・食事の量 食事時間のイライラにさようなら！」『0・1 歳児向けこどもちゃれんじぷちファースト通信』2011，19-25.

堤ちはる（監修）「離乳食の時期別にわかる！食材のやわらかさ・大きさシート」「ステップアップ離乳食 レシピ 46」『ひよこクラブ』4 月号，2011，58-65.

堤ちはる（編集委員）「妊産婦の食生活」「貧血の予防」「栄養と歯の健康」『母子健康手帳 副読本』東京：母子衛生研究会，2011，22-27，32，68-75.

中林正雄（監修）・**堤ちはる**（指導）『妊産婦のためのカラダにやさしい減塩食事実践ガイド』第 4 版，東京：母子衛生研究会，2011，1-10.

中林正雄（監修）・**堤ちはる**（指導）『ママと赤ちゃんの栄養ガイド』第 7 版，東京：母子衛生研究会，2011.

斉藤進「地域の父親ネットワークと子育て支援」『母子保健』620，2010，6.

安藤朗子「（インタビュー）ボンメルシィ！園生活を楽しく送るための「子どもの食事」まるわかりガイド」『ボンメルシィ』11（付録冊子），2010.

益邑千草「子どものたくましさと健康教育」『Posture しせいと生活』35，2010，43-48.

益邑千草「シンポジウム：ダウン症児の赤ちゃん体操の現況と課題～地域療育からみた赤ちゃん教室のあり方～『ダウン症と母子保健・児童福祉対策』」第９回ダウン症療育研究会(尼崎)，2010.

益邑千草（研究協力者:病弱教育支援冊子の作成）「専門研究Ｂ：小中学校に在籍する『病気による長期欠席者』への特別支援教育の在り方に関する研究－子どもの病気と教育資源の実態把握を中心に－」平成 20～21 年度研究成果報告書，国立特別支援教育総合研究所，2010.

益邑千草（DVD・VHS 日本語版監修）「脳－誕生から５歳の脳における記憶の発達－」全１巻，東京：新宿スタジオ，2011.

山本恒雄「早期発見・早期対応課題の推移」『厚生労働』65(11)，2010，7-8.

才村純「子ども虐待時代の新たな家族支援：ファミリーグループ・カンファレンスの可能性」『社会福祉学』151(1)，2010，77-79.

才村純「わが国の児童虐待防止対策の現状と課題」『セミナー講演録集』20，（財）大阪府市町村振興協会おおさか市町村職員研修研究センター，2010，45-73.

才村純「父親から父親へ－子どもの声に出会うとき - 男性・父親発虐待予防ネットワークのはじまり」川井尚・才村純監修，ＮＰＯ法人彩の子ネットワーク，2010.

才村純「（基調講演録）親権者不同意の一時保護について」『全児相』90，2011，21-43.

才村純「（シンポジウム録）児童虐待における困難ケースの保護者への専門的な対応」『全児相』90，2011，45-78.

才村純「（シンポジウム録）児童虐待における困難ケースの保護者への専門的な対応」『全児相』90，2011.

才村純「知っておくべき子ども虐待　児童虐待防止制度の概要と課題」「通告とは」「家族再統合援助の実態と課題」『チャイルドヘルス』14(3)，2011，1080-1082，1108，1109.

柏女霊峰「子ども家庭福祉の新展開－つながりによる育ちの保障」『医療福祉建築』167，2010，4-5.

柏女霊峰「(講演録)親と子のかけはしをつくる－保育者にできること－」大谷保育協会編『ほいくしんり』創刊号，2010，4-21.

柏女霊峰ほか「（座談会）保育士養成に今後求められるもの」『保育の友』58(8)，2010，10-25.

柏女霊峰「（講演録）保育所保育指針実施の年度にあたり、具体的に副園長・主任としてどう実践していくか」東京都公立保育園研究会の広報(211)，2010，36-50.

柏女霊峰「子ども家庭福祉・保育幕府の維新」『ちゃいるどネット大阪』12，2010，7-9.

柏女霊峰「（講演録）子どもに当たり前の生活を」『みちのとも』1589，2010，20-25.

柏女霊峰ほか「(パネルディスカッション記録)これからの児童養護をになう里親制度」『みちのとも』1589，2010，26-33.

柏女霊峰「保育制度改革と保育所の未来」『福岡県保育協会通信』創刊号，2010，6-7.

柏女霊峰・御園愛子「（対談）保育士の専門性を生かした保護者支援とは」『保育の友』58(13)，2010，20-25.

柏女霊峰「子ども・子育て新システム」『3・4・5 歳児の保育 2010-2011』12/1 号，東京：小学館，2010，19-25.

柏女霊峰ほか「（シンポジウム記録）児童福祉・社会的養護を地域に拓く」神戸真生塾『児童福祉・社会的養護を地域に拓く』（神戸真生塾創立 120 周年記念シンポジウムの記録），2010，27.

柏女霊峰「（講演録）仏教保育と保育指針、教育要領」日本仏教保育協会編『第 31 回日本仏教保育福岡大会報告書・いっしょに大きくなりまっしょ！！』2011，58-69.

柏女霊峰「（基調講演録）子育て支援を取り巻く最近の動向．私たちにできること－子育てでつながること－」東京：墨田区，2011，6-14.

柏女霊峰ほか「（シンポジウム）総合的な子ども政策の展望 格差センシティブな人間発達科学の創生・基礎問題プロジェクト報告書」お茶の水女子大学グローバル COE プログラム，2011，25-50.

柏女霊峰「「こうのとりのゆりかご」を考える」日本子ども虐待防止学会編『JaSPCAN ニューズレター』30，2011，4-5.

柏女霊峰「（講演録）地域で子育て」九州大谷短期大学編『九州大谷短期大学第 16 回幼児教育・児童福祉学会報告書』2011，3-24.

柏女霊峰「エピソード記録と個別援助計画の作成を通じた学び」淑徳大学総合福祉学部編『社会福祉援助技術現場実習報告書』13，2011，27.

柏女霊峰「（講演録）どうなる！？保育・教育・子育て セミナー講演録集」123，（財）大阪府市町村振興協会・おおさか市町村職員研修研究センター，2011，113-171.

庄司順一「（インタビュー）子どもへの接し方 学ぶ」読売新聞朝刊，2010.6.11，17 面.

庄司順一「（インタビュー）障害児を育てる里親はどんな問題を抱えているの？」毎日新聞朝刊，2010.6.19.

庄司順一「会長に就任して」東京都小児保健協会『小児保健』82，2010，1.

庄司順一「（書評）虐待・非行・発達障害 困難を抱える子どもへの理解と対応（土井高徳）」『子ども虐待とネグレクト』12(3)，2010，436-137.

庄司順一「知っておくべき子ども虐待　虐待の発生要因と虐待が子どもに及ぼす影響」『チャイルドヘルス』14(3)，2011，1076-1079.